



～ 院長のお話 ～

2014年の年明け遅い挨拶となりましたが、新年明けましておめでとうございます。本年の干支の午にちなんで、馬が草原を駆けるように新たな飛躍の年にしていきたいですね。

本年度の新しい事業として、秋(10月をめぐり)から水痘(水ぼうそう)の予防接種が定期接種となります。2回接種となるようですが、詳細は決定していません。今回は残念ながら、流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)ワクチン、B型肝炎ワクチンは定期化接種の対象とはなりませんでしたが、しかし、今後も私たち小児科医は、定期接種化への努力を行っていきます。また、同時に自費診療にはなりますが、それらのワクチン接種の重要性を説明し皆様にお勧めしていきます。子育て支援としての様々な政策や制度改革が行われつつありますが、まだまだ改善、変革が必要なことがたくさんあります。新しい年にあたって、スタッフ一同、健やかな子どもたちの健康を常に考え、よりよい小児医療を目指して日々の診療を行っていきたくと考えています。



～誤飲・誤嚥～

(看護師 大窪)

生後5ヶ月を過ぎた頃から2～3歳までの乳幼児は目にするもの全てが珍しく、何でも口に入れてその性質を知ろうとします。その為、誤飲、誤嚥事故の8割が2歳以下の子どもさんです。特に豆類(ピーナッツ・節分の豆)あめ玉が半数以上です。それらを食べている時、転んだり、ふらついたり、びっくりしたりして吸い込むことが多いです。

異物を誤飲したときどうするか？

〈気づいた時点で吐かせる〉

膝の上に抱えて頭を低くする

指で舌の付け根を強く押し下げる

吐いたものが気管に入らないように注意する

〈吐かせてはいけないもの〉

灯油やガソリン、シンナー、ベンジンなど

漂白剤、トイレ用洗剤、排水パイプ用洗剤、ワックス、マニキュア除光液など

(酸性やアルカリ性などの強い洗剤)

※意識がないときやけいれんを起こしている時も吐かせてはいけません。

〈医療機関を受診しましょう〉

飲んだものの容器や説明書を持参します。

いつ、どれくらいの量を飲んだかをきちんと伝えましょう。

身近にあって飲み込むと危険なもの

針や釘—胃や腸の壁を傷つけることがあります。

電池—胃の中にあると放電がおこり、アルカリ性の液が出て胃の粘膜を傷つけ大変危険です。

急いで取り出す必要があります。

硬貨—鋭い縁がないものを飲み込んだ場合数日のうちに便と一緒に排出されます。

しかし食道の途中で引っかかっている時は早めに取り出さなくてはなりません。

たばこ—たばこその物を大量に飲み込むことはありませんが、吸殻を浸した水はニコチンが

溶け込んでいるので処置が必要になります。

豆類、あめ玉—3歳になるまで食べないようにしましょう。遊びながら食べるとのどにつまるおそれがあります。

判断に迷うケースや対処法がわからないケースでは
中毒110番などでアドバイスを受けてください。

日本中毒情報センター

大阪中毒110番 0990-50-2499

(ダイヤルQ:有料 365日24時間対応)

タバコ専用 06-6875-5199(無料)



このような誤飲、誤嚥を予防する為に“チャイルドマウス”というものがあります。母子手帳に印刷されていますが、これはこども(乳幼児)の口の大きさの目安になるものです。一般的に3歳児の最大口径(口の大きさ)は3.9cm。乳児の場合はもう少し小さく3.2cm、身近なもので、ラップの芯やトイレットペーパーの芯あたりがちょうどサイズです。この中を通るものは、子どもの口の中に入ることです。

これより小さいものは、手の届かないところに片付けるようにしましょう。



～子どもの熱について～

平常の体温(平熱)

子どもの体温は大人より高めです。
また、朝より夕方は高くなります。
(1日の中でも変動は0.5～0.8℃程度)

乳児(1才まで)	36.3～37.4℃
幼児(年長さんまで)	36.5～37.4℃
小学生以上	36.5～37.4℃

体温が37.0℃を超えていても必ずしも発熱ではあると限りません。
普段から健康な時の熱を測り、平熱を知っておくことが大切です。

その他に体温が変動する要因としては、

- ・季節、外気温、エアコン、厚着をしている
- ・運動、食事、睡眠、入浴後の変動
(身体を動かしたり、食事した時、眠い時体温は上昇します)
- ・感情(怒ったり、泣いたり、不安になったり、興奮しても上昇します)

発熱の目安

乳児	37.5℃以上が続く
乳児学童	37.0℃以上が続く

子どもは一般に発熱に強いので、37.0℃程度の熱でも普通に元気になっているならあわてることはありません。

次のような時はすぐ受診をして下さい。

- 元気がなく、ぐったりしている
- おしっこが少ない、水分がとれない
- よく眠れずうとうとしている
- けいれんをおこした
- 生後3ヶ月未満の発熱
- 呼吸が苦しそう、顔が青ざめている
- 嘔吐や下痢が激しく、ぐったりしている



正しい熱の測り方



検温前に熱い飲み物などはとらないで下さい

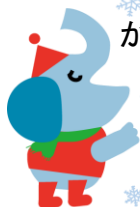


編集後記

あけましておめでとうございます。

一段と寒くなってきたので、風邪にかからないようにお気をつけ下さいね。

今年もよろしくお祈りします。



【もりもとこどもクリニック診療案内】

診療時間	午前8:30～12:30 午後16:00～18:00 (土曜日17:30)
健診・予防接種	14:30～16:00 (予約制)
休診日	木曜日午後・第4土曜日・日祝日
TEL	0877-25-9228
HPアドレス	http://www.morimoto-kodomo-clinic.com